お知らせ

国民健康保険「医療費のお知らせ」

国民健康保険の医療費のお知らせ（令和7年1月診療分から10月診療分）は、令和8年2月上旬より順次発送を予定しています。

なお、令和7年度発送分からは当該年の11月・12月診療分の記載がないため、確定申告等で使用する場合は、11月・12月診療分の領収書をご利用ください。

問ほけん課国保係
☎585-2785

後期高齢者医療保険「医療費のお知らせ」

後期高齢者医療保険の医療費のお知らせ（令和7年1月診療分から12月診療分）は、令和8年2月下旬より順次発送を予定しています。

医療費のお知らせに関するお問い合わせはコールセンターまでお願いします。

▼県内全域に順次発送する関係上、個別の発送には応じておりません。

▼確定申告を急がれる場合は、領収書により申告手続きをお願いします。

▼亡くなられた方の「医療費のお知らせ」が必要な場合は、令和8年2月下旬以降に窓口で手続きをしてください。

問後期高齢者医療保険医療費のお知らせコールセンター
☎0120-101-622
受付日時：令和8年1月15日㊍から3月19日㊍まで（土日祝日を除く）午前8時30分から午後5時15分まで

確定申告及び税の無料相談会

東北税理士福島支部主催の「確定申告及び税の無料相談会」が開催されます。

▼**日時** 2月13日㊎から3月10日㊋（土日祝日は除く）午前10時から午後3時30分

▼**会場** 福島税務相談所（福島税理士会館内）福島市森合町14番29号

▼**相談内容** 所得税、相続税、贈与税など税に関すること

▼**相談方法** 面接相談のみ（完全予約制・相談時間30分）

▼**電話申込受付** 2月5日㊍より先着順

▼**申込電話番号** ☎024-534-3907

▼**主催** 東北税理士福島支部

国民年金基金制度のご案内

国民年金基金は、自営業の方やその家族、学生などの国民年金の第1号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるよう、「国民年金に上乗せする公的な年金制度」です。

▼加入できる方は、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方および60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で国民年金に任意加入している方です。

▼65歳から「生涯受け取ることができる終身年金」が基本ですので、長い老後の生活に備えることができます。

▼掛金は全額が所得から控除できるので、「所得税と住民税」が軽減されます。受け取る年金も公的年金等控除の対象となり、税制面で優遇されます。

▼万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金が支払われますので、掛け捨てになりません。（一部の年金タイプを除く）遺族一時金は全額非課税です。

▼加入した時に確定した掛金額と年金額は変わりません。（加入時の内容でお支払いした場合）

▼加入した後も掛金の額を口数単位で増減できます。

問全国国民年金基金東北支部
☎0120-65-4192

准看護師養成科・介護福祉士養成科の訓練生募集

福島県では、ハローワークに求職の申し込みをし、受講あっせんを受けられる方を対象として、取得と正規雇用を目指す2年間の教育訓練を委託により実施します。

【准看護師養成科コース】

▼**訓練期間** 令和8年4月から令和10年3月（2年間）

▼**訓練会場** 郡山看護専門学校（予定）

▼**申し込み** 1月中旬まで

▼**選考日** 2月14日㊏（予定）

【介護福祉士養成科コース】

▼**訓練期間** 令和8年4月から令和10年3月（2年間）

▼**訓練会場** 県中・県南の介護福祉師養成施設

▼**申し込み** 1月中旬から2月中旬

▼**選考日** 2月下旬（予定）

【両コース共通事項】

▼**受講料** 無料
※テキスト代や保険代等は、個人負担となります。

▼**選考内容** 作文、面接等

▼**その他** 申し込みは、最寄りのハローワークまでお願いします。なお、新規学卒（受講申込時点で学校卒業後1年未満）で未就職者の方は応募対象になりません。

問福島県立テクノアカデミー郡山教務課委託訓練担当
☎024-944-1663

福島県最低賃金改正

福島県の最低賃金が令和8年1月1日から時間額1033円に改正されます。

福島県最低賃金は、常用・臨時・パートタイマー・アルバイト等の名称に関わらず、県内の全ての労働者に適用され、使用者はその金額以上を支払わなければなりません。雇用者も労働者も必ず確認しましょう。

問福島労働局賃金室
☎536-4604

くにみまんなかカフェ（認知症カフェ）の開催

くにみまんなかカフェは、認知症の人とその家族が気軽に立ち寄れる場所です。地域の方や介護・医療の専門職なども集まり、お茶を飲みながらリラックスして自由に話せます。ぜひご参加ください。

▼**日時** 2月18日㊌ 午後2時30分（約1時間程度）

▼**場所** コープふくしま国見店 イートインコーナー

問福祉課長寿介護係
☎585-2125

求職者支援訓練

ハローワーク福島では、再就職へのステップとして職業訓練によるスキルアップの提案、就職支援を行っています。再就職を目指す方、休業中の方など、それぞれ利用しやすいコース・給付金制度があります。詳しくはお問い合わせください。

問ハローワーク福島訓練担当
☎534-4121（43#

福島労政局HP

国見町暮らしの便利帳 2026年保存版　広告主募集中！

町では、生活の役に立つ情報誌「暮らしの便利帳」を㈱サイネックスと共同で令和8年3月末発行に向け作成しています。

この情報誌に広告を掲載する事業者を募集しています。広告の詳細は、㈱サイネックス（☎024-923-0198）にお問い合わせください。

■広告募集期限　令和8年1月下旬まで（予定）

問総務課秘書広報係　☎585-2113

国見の民話 かるた

【第三十一回】
徳江観音寺の由来

【ゆめまくらで みちのくにきた 徳江観音】

これは、徳江の観音縁起をもとにしたものです。そのいい伝えとは…。

◆

むかしむかし、そのむかし、平安時代の高僧・空海（弘法大師）が、奈良の久米寺にお泊りになったとき、その夢枕に尊い観音様が現われ、こうお告げになりました。

「私は、陸奥の国、伊達郡国見坂の南、阿武隈川のほとりの地にいて、西の日本を護っています。なぜなら、そこが日本の国の鬼門にあたる土地だからです。しかし、このことを知る人はいません。だからこそ、この地に私の像を安置し、祀りなさい。まさに日本の総禎守となるでしょう」と。

このお告げを受けた弘法大師は、さっそく正観世音菩薩の像を造り、はるばる徳江の地にお運びし、祀ったというのです。

それからこの寺は、一名「来夢山（らいむさん）」とも呼ばれ、人々の厚い信仰に支えられ、七堂伽藍が立ち並ぶ見事な霊域だったということです。

しかし残念ながら、その後の時代の兵火や大洪水などで、今ではその面影をしのぶことはできません。